

支援プログラム

事業所名

ブー・フォー・ウー

作成日:令和7年1月31日

法人(事業所)理念	行きたくなる場所・相談できる場所・保護者と子どもに寄り添う場所を目指し、子どもたちの個性と可能性を大切に育てる	
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・言語聴覚士を中心とした専門職による個別支援 ・保護者との密な連携と相談体制の整備 ・学校や地域との連携を通じた包括的な支援 	
営業時間	平日	11:00~19:00
	土日祝、長期休暇	9:00~17:00
	休業日	年未年始、日曜日(第1、第3、第5)
送迎実施の有無	あり	
支援内容		
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児の健康状態の把握と記録(来所時の視診、連絡帳・保護者からの聞き取り等) ・年齢や発達段階に応じた基本的な生活スキルの獲得支援(トイレトレーニング、着替えの練習、手洗い等) ・姿勢や箸の使い方など、食事動作の支援 ・スケジュール表や写真カードを用いた見通し支援、静かな空間の提供
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・トランポリンやバランスストーンを用いた感覚統合運動 ・公園や体育館を利用した粗大運動(鬼ごっこ、ボール遊びなど) ・製作活動(折り紙、粘土遊びなど)による微細運動の支援 ・感覚特性に応じた環境調整(音・光の調整など)
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・パズル、マッチングなどの課題を通じた認知スキル支援 ・スモールステップによる課題提示と強化子の活用 ・構造化された教材で自立行動の促進 ・不適切行動への代替手段の提示
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードや写真カード、ジェスチャーを用いたコミュニケーション支援 ・語彙拡充、会話練習、発音支援 ・SSTによるあいさつ、お願い等の練習 ・読み書き支援(ひらがな、音韻認識等)
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ボードゲームやルール遊びを通じた協調性の支援 ・順番を守る、譲る等の対人スキル支援 ・気持ちの言語化、他者の気持ち理解の促進 ・共同制作などのグループ活動
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・日曜日に親子参加型の外出イベントを実施し、職員との交流機会を創出 ・保護者とのコミュニケーションを密にし、日常的な悩みを共有できる環境を整備 ・学習支援を実施し、宿題や復習を通じて勉強の習慣化を支援 	
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・園や学校との連携を図り、支援内容や児童の特性を共有 ・進学・進級に向けた情報提供や相談支援を実施 ・必要に応じてサポートブックや連絡票を作成 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の福祉施設・医療機関等と連携し、支援体制を構築 ・地域イベントへの参加を通じて地域とのつながりを促進 	
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・外部講師を招いての定期研修を実施 ・施設内・施設間での合同研修を実施し、支援の質の向上を図る ・OJTやe-learningを活用し、継続的な職員育成を推進 	
主な行事等	毎月ごとに目標・テーマを決め、季節にあわせたプログラムを実施(例:お花見、いちご狩り、夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会など)	